

## 第28回福岡地域審議会会議録

と き：平成27年3月25日(水)午前10時00分

ところ：福岡庁舎4階 401会議室

### 出席者

#### ○高岡市

高橋市長、林副市長、長井総務部次長、高野経営企画部長、二塚総務課長、福田人事課長、柴田財政課長、鶴谷都市経営課長、中条花と緑の課長、水上福岡総合行政センター所長、高畑福岡総合行政センター次長、谷内地域振興課長、山田経済振興課長、川尻市民生活課長、佐伯福岡まちづくり推進室長、梨木福岡まちづくり推進室総括専門員、窪田福岡教育行政センター所長

#### ○委員（50音順）

朝静子委員、大道悦子委員、大道哲郎委員、参納幸雄委員、島倉憲治委員、島次武雄委員、高田憲弘委員、田畑公生委員、中山里美委員、濱木慶子委員、平野栄一委員、藤田繁委員、村上委千子委員、吉田重成委員、割田貞夫委員

#### ○欠席者

なし

### 1 開 会

午前10時

#### 【事務局】

本日は、お忙しいところご出席賜りまして、誠にありがとうございます。  
ただいまから、第28回福岡地域審議会を開催いたします。

### 2 会長挨拶

#### 【事務局】

開催にあたり割田会長からごあいさつをお願いします。

#### 【割田会長】

本日はお忙しい中、委員の皆様にはご出席いただきありがとうございます。また公務ご多忙の中、高橋市長、林副市長、関係部局の方にご出席いただきありがとうございます。

す。後程、事案の説明、各委員の質問にご回答いただけるようお願い申し上げます。今日は市政顧問の石澤義文さんもお出席ですので、貴重な意見を賜ればと思います。よろしくお願いいたします。

皆さんご存知のように、3月14日に待望の新幹線が開通いたしました。高岡市には、それに合わせた北陸自動車道のスマートインターや能越自動車道の開通、都市計画道路の整備など新幹線に合わせた取り組みがなされてきたと思います。県内各市大変なにぎわいとなっております。しかしながら、新幹線開業当初はどこでもこのような現象が起きるのであって、問題はその後都市間競争がさらに厳しくなります。巷では、金沢独り勝ちという意見も聞いております。高岡市も地域の魅力や地場産業を活かし磨きをかけて、都市間競争に否が応でも戦っていかなければならない現状が訪れると思います。そうしたことから福岡、高岡共に頑張っていかなければならないと思います。

本日は第28回の地域審議会でございます。本年11月1日には合併10周年を迎える記念すべき年であります。この間市当局、関係各位の方々のご尽力に寄りまして新市建設計画の事業も大変進んでおりまして、かなりの事業が完成しております。感謝申し上げます。

本日の審議会では報告事項として、福岡地域新市建設計画の主要事業の進捗状況について、平成27年度予算における福岡地域の主な事業について、その他案件として、高岡市の組織再編に伴う福岡庁舎の利活用について、合併10周年事業について報告を受け、その後高岡西部運動公園の視察も予定されております。

この審議会では、新市建設計画の施策について審議することとなっておりますが、新市や福岡地域に必要と認められる施策についても、ご提言、意見を述べることもできます。委員各位には積極的なご意見、ご提言をお願いするとともに、この意見、提言が次の高岡市につながることを祈念しましてあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

### 3 市長あいさつ

#### 【事務局】

ありがとうございました。続きまして高橋市長からごあいさつを申し上げます。

#### 【高橋市長】

委員の皆様におかれましては、本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。割田会長さんからもお話がありましたように、今年が新市が誕生して10周年

を迎えます。この間地域審議会の皆様には、歴代にわたり新市建設計画に基づく主要な事業の進捗状況について、しっかりとご理解を頂きながら事業を進めております。おかげさまで、それぞれの事業も順調に進んでいると思っております。歴代の会長さん、委員の皆様には地域の課題についていろいろな場面で取り組み頂いていることをこの場を借りてお礼申し上げます。

今年はまだ新幹線開業の年であります。3月14日に新幹線が開業いたしまして高岡にははくたか、臨時のかがやきが一往復ということでスタートいたしました。多くの方々に新高岡駅に訪れていただきまして順調な滑り出しであるとJR各社からも伺っております。これを契機に高岡市が大きく発展いたしますように、また新幹線開業までにとということで、いろいろな道路ネットワークを進めてまいりました。新高岡駅、現高岡駅方面から西側国道8号線へのアクセスもずいぶん改善したかと思えます。福岡町地域も、新幹線の利用促進とともに新幹線効果を大いに活用いただけるようにそれぞれの立場でもご尽力賜りたいと思えますし、私どもも高岡市全体に新幹線効果が及びますよう心掛けてまいりたいと思えます。都市間競争の真ただ中に躍り出るわけでございますので、高岡市の拠点性を高めながら県西部地域のみならず飛越能地域、ひいては富山市や金沢市とも連携をとりながらしっかりとポスト新幹線の取り組みを進めてまいりたいと思えます。

本日は新市建設計画の主要事業についてのご報告をいたしますと共に、平成27年度における福岡地域の主な事業についてご報告を申し上げることになっております。この間10年間の間に主な事業は完了、あるいは実施に移し実施中でございます。今後現在進行中の事業の速やかなる完了を目指しながら、しっかりとした取り組みを引き続き進めてまいります。今年度には五位山交流館やこの後視察される西部運動公園が完了し、新年度に入りまして早々に供用開始をしたいと思えます。菅笠についての対策の提言を受け取りましたが、大事な文化財であり産業資源である菅笠の今後の展開につまましてしっかりとした取り組みをしていきたいと思えます。菅笠をはじめとした福岡の地域資源が高岡市発展のために大いに貢献いただくことを期待し、またそのように努めていかなければならないと思えます。そのことが高岡市の大きな一体感に繋がっていくものと確信しております。

10周年につきましては、検討委員会を設けましていろいろなお祝いの事業についてご検討頂いております。今朝の新聞では、市民の歌を作りたいという報道がなされております。歌詞を公募しましたところ、3点の詞が優秀でありましたことから、この3点の詞を作家の林真理子さんに一つの歌としてまとめていただき、作曲は三枝成彰

先生にお願いしており 11 月 1 日の記念式典の場でお披露目をしたいと思います。  
このような事業を展開しながら、新市としての一体感、お祝いを市民の皆様喜んで  
いただけるように進めてまいりたいと思いますので、地域審議会の皆様にもご協力お  
願いいたします。今日は委員の皆様には忌憚のないご意見を賜りまして、市政運営に  
十分活かしてまいりたいと思いますのでよろしくお願いします。

#### 4 議 事

##### 【事務局】

ありがとうございました。

それでは、ここで市からの出席者を紹介させていただきます。

(市出席者紹介)

本日の会議は委員定数 15 名の内、全員出席でございます。地域審議会設置規定の第  
8 条第 4 項に規定する過半数を超えていますので、本日の会議は成立しているという  
ことを報告させていただきます。

それでは地域審議会設置規定第 8 条第 3 項の規定によりまして、議長は会長が務め  
ることとなっておりますので割田会長よろしく申し上げます。

##### (1) 報告事項

それでは、規定によりまして議長を務めさせていただきます。審議が円滑に進みますよ  
う委員の皆様のご協力をお願いします。今回の会議は、①報告事項 2 件、②その他の案  
件となっております。

##### 【割田議長】

まず、「報告第 8 2 号 福岡地域新市建設計画の主要事業の進捗状況について」報告  
をお願いします。

##### 【谷内地域振興課長】

それでは、お手元の資料 No. 1 に従いまして説明をいたします。

(地域振興課長より資料 No. 1 で説明)

##### 【佐伯まちづくり推進室長】

資料 No. 1 - 1 をご覧ください。福岡中央地区のまちづくりについて説明させていた  
だきます。

(まちづくり推進室長より資料 No. 1 - 1 で説明)

【窪田福岡教育行政センター所長】

資料No.1－2をご覧ください。福岡文教ゾーン体育施設整備事業について説明させていただきます。

(福岡教育行政センター所長より資料No.1－2説明)

【割田議長】

ありがとうございました。ただいま報告のありました「報告第82号福岡地域新市建設計画の主要事業の進捗状況について」何かご意見、ご質問はございますか。

【濱木委員】

福岡グラウンドに新しくトイレが設置されますが、いろいろな犯罪の温床のなる恐れがあるので、安全安心に使えるように防犯カメラの設置はされるのでしょうか。

【窪田福岡教育行政センター所長】

防犯カメラの設置については計画しておりません。ただ、警報機が鳴ったり赤色灯が回転するような計画でおります。防犯カメラの設置については貴重なご意見を頂きましたので、検討してまいりたいと思います。

【濱木委員】

よろしく申し上げます。

【藤田委員】

26-2の福岡公園の整備について、計画に加えていただきましてありがとうございます。これからも末永く整備に努めていただきたいと思います。当公園は、岡押水線の通り道でもあり小野五位地区とを結ぶ道路沿いにあり、公園内には埋蔵文化財や墓地公園もありますので、予算が厳しい折とは思いますが、引き続き整備をお願いします。

【中条花と緑の課長】

福岡公園は敷地面積が約2万坪ある広大な公園でございます。公園の維持管理に関して、地元自治会と協働して行っているところでございます。今後の整備、維持管理については地元自治会や関係者の皆様と一緒に検討してまいりたいと思います。

【藤田委員】

地元としては、地元でできることは地元で、行政にお願いしなければならないことは行政にお願いし、共にやっていきたいと思えます。公園の整備については時間をかけて実施していく必要があると思うので今後ご支援をお願いします。

【島倉委員】

駅前土地区画整理事業の進捗状況についてですが、27年度で移転率が74.2%ですが、残りの物件についても早期に移転しないと後の工事に影響すると思うのですがどのように考えているのでしょうか。

【佐伯まちづくり推進室長】

駅前の区画整理事業については、家が密集しておりますが計画通り事業を進めております。家が移転した後に道路を整備したり菘川の整備をしたりしています。

【島倉委員】

相撲場の完成後なにか催しの計画はあるのでしょうか。

【窪田福岡行政センター所長】

相撲場の活用については、福岡小学校と相談させていただいているところです。福岡小学校では、子ども達に相撲を教える動きが出ております。竣工にあたってのイベントにつきましては、地域の方と相談しながら決めていきたいと思えます。

【高田委員】

福岡駅前の地域交流センターの建設予定地にレンガの門が残っていますが、これを残した経緯を教えてください。

【佐伯まちづくり推進室長】

地域交流センターの敷地については全て市有地ではありません。レンガの門がある部分については、広場になる予定でレンガの門を残すということで地権者の方と合意をしました。レンガの門については広場の縁にあるので広場を使用する際も支障はないと思えます。

【高田委員】

賃貸料が発生すると思いますが、賃貸料はどのくらいなのでしょう？

【佐伯まちづくり推進室長】

その年度の固定資産税の評価額の1,000分の66を賃貸料とします。

【割田議長】

他にご意見はありますか。特にないようでしたら市政顧問から一言お願いします。

【石澤市政顧問】

合併の最大の要望というのが、駅前再開発を通じて町のにぎわいを取り戻すというものでした。駅前整備事業が着実に進展しております。日に日にまちづくりが進んでくことを楽しみにしております。駅前の交流センターも建設に入っておりますし、文教ゾーンも野球場、相撲場もほぼ完成しました。山間地の皆さん待望の五位山交流館も竣工いたしました。合併の時の要望が着実に進行しており、うれしく思っております。今年は合併10周年を迎えます。合併してよかったという喜びの中で10周年を迎えられることで大変うれしく思います。審議会ができたのは、合併によって市会議員が大幅に減るため、住民の思いを市に反映するために、一体化する15年を目途に合併の条件として作っていただいたものです。町民の思いが実現するように町民の声を審議会を通じて反映していただくのが皆さんの役割であると思います。

町長時代の思いというのが、駅前を再開発してまちのにぎわいを取り戻したいという思いでした。駅前というのは玄関口であります。福岡を訪れた方が駅前に立っていまちだなという思いをしていただいて、それがまちのにぎわいに繋がるというのが私の思いでございます。合併のシンボルになるような駅前であってほしいと思います。

また、福岡庁舎は福岡のシンボルでありますので、これからの活用について審議会でご相談を頂きたいと思っております。

【割田議長】

石澤市政顧問からご意見いただきましたけれども、高橋市長からお言葉があればお願いします。

【高橋市長】

委員各位からご意見を賜りましてありがとうございます。それぞれのご意見についてはしっかりと受け止めていきたいと思えます。石澤顧問からもご意見を頂きましたが、駅前のにぎわいについては積極的に進めてまいりたいと思えます。駅前の交流センターにつきましても実施の運びとなりましたので、先ほど説明したスケジュールに従って進めていきたいと思えます。平成27年度中にはオープンということをございまして、また新しいのにぎわいの種ができたと思っております。駅周辺につきましてもいくつか事業が残っておりますが、しっかりとしたご提言もいたしてまいりたいと思えます。

庁舎の活用に関しましても、町民の方々の活動の拠点となりますように努めていかなくてはならないと思えますし、福岡地域の行政課題が福岡庁舎の行政センターで一元的に問題解決ができるように体制を強化していきたいと思っております。福岡庁舎が引き続き福岡地域の住民の皆様様の活動拠点となりますよう努めてまいりたいと思えます。

【割田議長】

ありがとうございました。他に意見はありますか。

【朝委員】

旧北陸道福岡地区の整備計画についてお尋ねします。「くらしっく街道」で要望書を提出しましたが、長い間回答がありませんでした。地域では涼畳で舗装することを要望しましたが、積雪地での施工実績が少ないということ、工期が長くなるということで却下という回答でした。少ないながらも施工実績がない訳ではないので、それを調べていただきたいと思えます。工期の長さについても住民が我慢すればいいのではないのでしょうか。歩行者と車道の境界を明確にするとのことですが、道路の幅が一定ではないためゾーン分けは難しいと考えます。旧北陸道は福岡地区の顔だと思っておりますので住民と話し合いながら趣のある歴史街道にしていきたいと思えます。

【佐伯まちづくり推進室長】

平成26年度は都市計画課で基本計画を策定しました。来年度以降で実施設計を行っていくこととなりますが、基本計画で全てが決定したわけではありません。実施設計の中で、関係者や市民の皆様様の意見を取り入れながら考えていきたいと思えます。



【石澤市政顧問】

歴史街道を全面石畳で舗装すると費用がかかるので、格子戸のある場所をモデル地区として建設をするという方法もあるのではないかと。

【佐伯まちづくり推進室長】

皆様の意見を取り入れながら、今後進めていきたいと思っております。

【割田議長】

それでは次に進みたいと思っております。「報告第83号 平成27年度予算における福岡地域の主な事業について」報告をお願いします。

【谷内地域振興課長】

資料No.2に従って説明させていただきます。

(地域振興課長より資料No.2で説明)

【割田議長】

何かご意見ご質問はありませんか。

【島次委員】

グリーン&スマート公共施設整備事業は、今後到来するであろうスマートシティ社会に向けての施策と思われるのですが、高岡市ではスマートシティ社会に向けてどのような事業を計画されているのでしょうか。福岡地域で計画されている事業の中でどのような位置づけになっているのでしょうか。

小規模急傾斜地崩壊防止対策事業についてですが、福岡地区には山が多く傾斜地への対策は重要な課題であると思っております。高岡市では崩壊防止対策への対象地域についてどのような調査を行い、今後どの地域が対象となるのかどのように計画されているのかお聞かせください。

菅笠保全対策事業についてお尋ねします。菅笠は重要無形文化財であり保全対策は重要な課題です。菅笠再生支援とはどのような再生を狙った支援なのか具体的にお教えください。

市内に点在する有形、無形文化財をストーリーに沿ってパッケージ化し日本遺産として戦略的に発信するものを日本遺産魅力発信事業としていますが、福岡地区でも菅笠、雅楽、西山歴史街道、木舟城跡などがあります。福岡地区に点在する文化財を日本遺産

魅力発信事業の対象とする計画はありますか。日本遺産魅力発信事業の高岡市の基本的な考え方を含めてお教えてください。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように市内11か所で地域包括支援センターの新設が計画されています。福岡地区に地域包括支援センターに新設される予定はありますか。

市民の自助努力による消雪による補完的な取り組みも必要ではないかと考えております。高岡市の民間消雪にかかわる基本的な考え方を教えてください。

【割田議長】

それでは1点ずつ回答をお願いします。まずはグリーン&スマート公共施設整備事業についてお願いします。

【佐伯まちづくり推進室長】

福岡地区のエコまちづくりの取り組みは住民、事業者、行政が協働でエコを意識する環境を創出すると共に、高岡市全体のエコまちづくりをけん引する地区形成を目指してエコの見える化を意識した施設整備及びソフト事業を推進しております。二酸化炭素の排出が少ない環境対応設備を導入する事業を福岡地域交流センターでも進めております。

【島次委員】

グリーンという視点でのご回答かと思いますが、地域住民がエネルギーを共有できるような社会環境づくりに取り組まなければならない状況であると思いますが、その中の位置づけとして取り組んでいることはあるのでしょうか。例えば駅前に施設を建設する中で、電気自動車を充電する設備で余った電気を一定の条件の中で利用できるような施設を建設する計画などがあればお聞かせください。

【水上福岡総合行政センター所長】

二酸化炭素については、先ほどまちづくり推進室長が申した通りです。地球温暖化対策マスタープランを作成しております。その中でゴミの話や新エネルギーの活用などを含めて、高岡市で取り組んでいこうということになっております。もう一つの柱として、モデル地区を作ってそこで重点的に取り組んでいこうという提言もございました。モデル地区として福岡地区を選定しております。その一環として福岡駅前の面的整備、建物

の際に太陽光発電や自然エネルギーの利活用に取り組んだり、ソフト事業でもエコタウンへの取り組みもいろいろな方々にご協力を頂いております。

【島次委員】

ありがとうございました。

【割田議長】

それでは2点目の傾斜地対策についてお願いします。

【谷内地域振興課長】

福岡管内では土砂災害警戒区域は95か所設定されております。うち建物の崩壊により、住民に大きな被害が生じる恐れがある土砂災害特別警戒区域は63か所指定されています。土砂災害対策工事については、県が主体となって五位山、西五位地区他で土石流、地すべり、急傾斜地の対策工事を行っております。現在下向田、五位地区で工事が進められています。市においては、小規模急傾斜地の崩壊防止工事として今後、舞谷、加茂地内で工事を行い、上野地区で対策工事を本年度進める予定としております。一日も早く土砂災害の危険個所が解消されるよう、土砂災害対策の工事を国並びに県に要望して工事を進めてまいりたいと思います。

【割田議長】

ありがとうございました。つぎに菅笠のことについてお願いします。

【谷内地域振興課長】

菅笠保全対策事業については、本年度700万円の予算計上を行っております。菅の対策委員会で協議をしていただき提言書を提出していただいたところです。これに基づいて、順次事業を展開しながら菅の振興を図ってまいりたいと思います。菅笠製作技術者の維持、存続に向けた後継者育成事業に200万円、菅笠コーディネーター設置事業に300万円、菅笠再生支援事業に200万円計上しております。

【割田議長】

ありがとうございました。つづいて日本遺産魅力発信事業についてお願いします。

【高野経営企画部長】

今年の当初予算で3,000万円予算化しております。文化庁の補助事業となっております。詳細についてはこれから詰めていくところでございます。

【島次委員】

福岡地域においても検討の余地があるということで理解してよろしいでしょうか。

【窪田福岡教育行政センター所長】

はい。

【割田議長】

つづいて、在宅医療と包括支援センターについてお願いします。

【高畑福岡総合行政センター次長】

現在福岡地区には、健康福祉センターの中に包括支援センターが設置してあります。

【割田議長】

つづいて消雪の保管事業についてお願いします。

【水上福岡総合行政センター所長】

一般論で市民の皆さんとの事業ということでお伝えしますが、まずは機械除雪ということで地域ぐるみ除雪機があります。五位山等のたくさん雪が降る地区については、2台配備しております。運転については、地域の方が市道の除雪が届かないところについてご協力いただいております。消雪につきましては、基本的に幹線道路網につきましては市の方で消雪を整備していくということでございます。町中の消雪に関しては、市民の皆様のお力もお借りしながら共同運営という形で消雪管理組合を作っていただき、市の方でも支援していくという形です。近年は新規の物よりは老朽化も目立ってきており、そのような物に光を当てる施策も実施していきたいと思っております。今後も市民の皆様と共に除雪対策に取り組んでいきたいと思っております。

【島次委員】

ありがとうございました。高岡市の財政が厳しい中で除雪自体も厳しい状況になり、市だけに頼る取り組み自体が今後厳しい状況なのかなと思ひまして、市民もある程度活動してする中で少しでも市からの助成をご検討もお願いしたいということで質問させていただきました。

【割田議長】

他に何かご質問はありますか。

【田畑委員】

福岡中学校のグラウンド改修事業がありますが、現在トラブル等が起きているのでしょうか。750万円の設計費用は想定内の金額なのでしょうか。本格的に工事に取り組んでいくことになった場合、どの位の予算を想定しているのでしょうか。

【谷内地域振興課長】

福岡中学校は昭和52年に建設されたもので、現在駐車場にも使用しているグラウンドの水はけが非常に悪い状態となっており、子どもたちが運動をするために用をなしていないということで、改修を行うための実施設計費用でございます。工事のための予算はまだ積算されておりませんのでお答えはできない状況です。

【割田議長】

他にございますか。ないようですので報告事項を終了し、その他に入らせて頂きます。組織再編に伴う福岡庁舎の利活用について説明をお願いします。

【谷内地域振興課長】

資料No.3をご覧ください

(地域振興課長より資料No.3で説明)

【割田議長】

ご意見ご質問はありますか。

【島次委員】

これからということだとは思いますが、大まかな進め方についてだけでも説明いただけないでしょうか

【水上福岡総合行政センター所長】

ゴールは今年度中ということでご理解ください。スタートするにあたって、出来るだけ多くの方にご意見を頂くため名簿のリストアップを行っているところです。4月の早い段階で住民の方にご相談する場を設けたいと思っております。素案が固まった段階で地域審議会の皆様にもご相談したいと思っております。

【割田議長】

つづいて新市誕生10周年記念事業について説明をお願いします。

【二塚総務課長】

新市誕生10周年記念事業について概要が決まりましたのでご説明させていただきます。資料No.4をご覧ください。

(総務課長より資料No.4で説明)

【割田議長】

何か質問はありますか。

特にないようでしたら、その他事務局の方から何かありますか。

【事務局】

ありません。

【割田議長】

事務局からも特にないようですので、これで第28回福岡地域審議会を閉会したいと思います。委員の皆様におかれましては長時間の審議ありがとうございました。